

指定管理者モニタリング結果報告書（令和6年度分）

- ・施設名 : 丸亀市岡田コミュニティセンター
- ・施設所管部課 : 協働推進部地域づくり課
- ・指定管理者 : 岡田コミュニティ

区 分	内 容												
実施時期	定期モニタリング：上・下半期ごとに1回業務報告提出時 1年間の事業報告書（令和7年3月31日）提出時 随時モニタリング：施設訪問時実施（年3～4回）												
実施方法	定期モニタリング：上・下半期ごとの報告書を10日までに受け取り、聞き取り調査を実施 1年間の事業報告書提出時に聞き取り調査を実施 随時モニタリング：施設訪問時、業務報告書を元に現地調査を実施し、管理状況を確認												
実施結果	① 施設の状況 （施設築年数）築18年 （前年度と変わったところ） ⇒特になし （今後修繕が必要なところ） ⇒LEDへの取替検討、トイレタイル剥落												
	② 施設の利用状況 【利用状況】 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> <th>対前年比(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>22,378人</td> <td>22,435人</td> <td>102.5%</td> </tr> <tr> <td>利用料収入</td> <td>918,100円</td> <td>996,770円</td> <td>108.6%</td> </tr> </tbody> </table> （前年度と比較して利用者や収入が増加・減少した理由） ⇒国道が2本交差する場所に位置し、駐車場も広くて利用しやすいため利用者数が安定している 有料の貸館が増えた （利用者の傾向・属性） ⇒クラブ、有料貸館での利用が多い （利用者数増加のための取組） ⇒ホームページに、施設の利用状況がわかるようなページを設けている。 また、LINE公式アカウントやFacebookも活用して積極的な情報発信をしている。		令和5年度	令和6年度	対前年比(%)	利用者数	22,378人	22,435人	102.5%	利用料収入	918,100円	996,770円	108.6%
		令和5年度	令和6年度	対前年比(%)									
	利用者数	22,378人	22,435人	102.5%									
	利用料収入	918,100円	996,770円	108.6%									
	③ 施設利用者の意向把握と対応 （利用者の意見や要望を把握するための方法、実施時期） ⇒来館者には、施設スタッフの方から積極的に声掛けをしてコミュニケーションをとるよう心掛けている。 （市民サービス向上への取組） ⇒毎月、玄関ホールのディスプレイを替えるとともに、オープンカウンターで開放感のある施設として来館者が気持ちよく使えるようにしている。												
④ 管理体制 職員数2名、管理人1名で管理。 業務担当は、所長（施設管理運営、コミュニティ各部や各種団体との連絡調整） 事務員（施設管理事務、庶務全般） 管理人（施設の夜間管理・施錠）													
⑤ 管理経費 地域コミュニティの振興を図るため積極的な施設利用をしながら、無駄をできるだけ排除して管理費経費節減に努めている。 非営利事業所として税務署へ届け出済み（実費弁償方式）													
⑥ 緊急時の対応に 市の指定避難所であるので、防災備品や大釜を整備し、食糧・水の確保													

	ついて	に努めるとともに、炊き出し訓練等も実施して緊急対応ができるようにしている。 災害の恐れがある警報が発令された場合には、市と連絡体制を密にとると共に、職員はコミュニティセンターで待機して自主的に避難してくる住民への対応にあたる。
	⑦ その他 (指定管理者の業務遂行能力等)	指定管理者本体の財務状況に大きな問題はなく、業務遂行能力について問題は見られない。
	⑧ 改善指示事項	引き続き利用者のニーズにあった運営を行い、利用促進を図っていただきたい。
実施結果に対する所管課の意見		施設の効率的な運用に努めており、利用者の利便性や経費削減にも配慮しながら概ね良好に管理されている。
今後の施設管理に反映(改善)する事項		常日頃から目配りし、修繕箇所・問題点を把握し対処していく。